

CAIスクールREPORT

Gakken

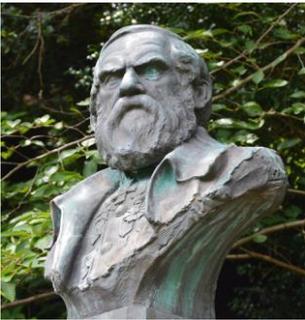
学研CAIスクール 加古川校 TEL. 079-454-1447

定期テストが終われば待望の夏休みですが、今年もこれまでどおりの夏休みとはいかないようです。日々の生活の中で部活動など制限されることもあり、不自由なことはありますが、計画を立てて有意義に過ごしましょう。(写真 hiroki okumura/PIXTA)



だれでも
分かる

教育情報
&
ニュース



▲シーボルト胸像 (長崎)

(写真 skipinof/PIXTA)

知ってた? 7月6日は「ピアノの日」

「ピアノの日」は、鎖国中の1823年7月6日にシーボルトが長崎の出島にピアノを持ち込んだことに由来しています。

江戸時代、江戸幕府はキリスト教の広がりを防ぎ、貿易の利益を独占しようと鎖国を行っていましたが、一部の国や地域とは交流を持っていました。それが中国とオランダ、朝鮮などでした。オランダとは長崎の出島で貿易を行っていました。

ピアノを持ち込んだシーボルトは、オランダ陸軍医であったドイツ人で、ヨーロッパの学問を伝えるなど日本の発展に貢献しました。しかし、1828年に持ち出しが禁止されていた日本地図などの物品を国外に持ち帰ろうとしたことが発覚し、出島で拘禁されたのち、翌年日本を追放されてしまいました。シーボルトが持ち込んだピアノは日本最古とされ、現在でも山口県萩市の熊谷美術館に保存されています。

ピアノは18世紀初めにイタリアで発明され、初めは5オクターブ程度しか鍵盤はありませんでした。19世紀になると改良が進み、音域も7オクターブに広がりました。

どうなる? 子どものワクチン接種

日本各地で、徐々に新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいますが、日本小児科学会は、新型コロナウイルスワクチンについて重篤な基礎疾患のある子どもは重症化を防ぐことが期待でき、子どもに関わる業務従事者の接種も重要とした一方、健康な子どもにはメリット(感染拡大予防など)とデメリット(副作用など)があり、きめ細かな対応が必要となるため個別接種が望ましいという見解を示しました。

世界保健機関(WHO)のテドロス事務局長は「パンデミックを終わらせるため、来年のG7サミットまでに世界人口の少なくとも7割がワクチン接種を受けることを目標としなければならない」と述べています。

「縄文遺跡群」世界遺産登録へ

日本最大級の縄文集落跡で知られる三内丸山遺跡(青森県)など17の遺跡で構成される「北海道・北東北の縄文遺跡群」(北海道、青森県、岩手県、秋田県)について、国連教育科学文化機関(ユネスコ)の諮問機関が世界文化遺産へ登録するよう勧告しました。7月に行われるユネスコの世界遺産委員会で正式決定される予定で、「奄美大島、とくしま、おきなわほまほくぶおよいりおもてじまかごしまけんおきなわけん徳之島、沖縄島北部及び西表島」(鹿児島県、沖縄県)とともに登録されれば日本の世界遺産は計25件となります。

1万年以上にわたる狩猟や採集を基盤とした農耕以前の人類の生活や精神文化の実態を示す貴重な物証と認められました。



▲三内丸山遺跡 (写真 kaco/pixta)



もっと充実した
夏休みに！

夏休みの過ごし方を考えよう



7月の後半から夏休みが始まります。夏休みは1学期の勉強を見直ししたり、受験を見据えた勉強ができたりと、まとまった学習時間が取れる絶好のチャンスです。有意義な夏休みにするための過ごし方を考えていきましょう。

(イラスト マツ / PIXTA)

① 学習計画を立てよう！

夏休みには、たくさんの宿題や課題が出されます。これに加えて、1学期の復習や苦手科目の振り返りもして2学期に備えたいところです。長い休みだからと、のんびりしていると夏休みの終わりに「できなかった！」と焦りかねません。勉強は計画的に進めましょう。

まずは「やることリスト」を作って、夏休みにするべき勉強や宿題をすべて洗い出し、やることの量を把握しましょう。特に中1のみなさんは、初めての中学校での夏休みで、部活動と勉強の両立に慣れていないので、きちんとリストを作ることをおすすめします。

次にそのリストをもとに「学習計画表」を作ります。計画は最後まできっちり立てず、部活動や家の予定などを考慮しながら1週間単位で考えましょう。途中で計画が変更になった場合のために1週間に1日程度予定を入れない「予備日」を作って、そこで調整しながら進めるのが理想的です。また、勉強ばかり詰め込むような計画では長続きしません。気分転換も大切です。息抜きする日とのバランスを考えて、無理のない計画を立てましょう。



② 中3は高校受験対策に取り組もう！

中3の皆さんは、半年後の高校受験に向けて、中1・中2の内容と、中3の1学期までに学習してきたことを総復習しましょう。

高校入試の問題は、どの教科も中学3年分の全範囲から出題されます。そのため、まずは基本的な知識を幅広く身に付けておくことが大切です。理科や社会の勉強が後回しになりがちな人にとっては、夏休みは集中して勉強できるチャンスです。夏休みに基礎をしっかりと固めて、年末の本格的な入試対策に備えておきましょう。

③ 夏休み中も規則正しい生活を！

学校がないと、つい夜更かししたり、長時間スマホを眺めていたり、だらだらした生活になりがちですが、夏休みも学校がある日と同じ時刻に寝起きする、きちんと朝ごはんを食べる、同じ時刻に勉強を始めるなど、規則正しい生活を心がけましょう。規則正しいリズムが習慣化すると、あまり苦にならないものです。よいリズムを継続して、9月からのスタートダッシュにつなげていきましょう。

「勉強、やる気が起こらないなあ」というときも、とりあえず机に向かって始めてみよう。やり始めるとだんだんやる気が出てくるよ。これは「作業興奮」という心の仕組みで、科学的にも認められているんだ。また、「まず10分勉強して5分休む」というリズムを繰り返すと集中力が続くよ。試してみよう！

